

企業のウッドチャレンジ 6つのアクション

— 企業の新たな県産材利用に関する取組み —

1 県産材利用に関する意識醸成

県産材利用に関するセミナーや見学会に参加し、森林・林業の現状や木の良さを知り、県産材を利用する意義を学びます。



2 県産材を利用した名札や名刺を使う

身近な取組みとして、県産スギを利用した名札や名刺を使用します。



3 施設内に県産材で作られた木製品を導入

開業時や新調時に机や椅子、ごみ箱、棚など身近な物を県産材の木製品にします。



4 県産材を利用した施設の木造・木質化

県産材を利用した施設の木造化や内外装の木質化を図ります。



5 県産材を利用した商品開発

県産材を利用した新素材の開発や商品開発を推進します。



新素材を活用したデッキ
(ウッドプラスチック)



木製の厨房設備の開発

6 企業活動で県産材を利用

企業活動の中で県産材利用を推進します。



化石燃料を木質へ転換
(重油⇒木質チップ)



携帯用スピーカー
(ノベルティグッズ)